

ESGミーティング

2021年9月14日

三和ホールディングス株式会社

(東証1部・証券コード：5929)  JPX-NIKKEI 400

取締役常務執行役員 経営企画部門担当

山崎 弘之



■ 本日のご説明内容

1. サステナビリティ委員会の設置

- ・・・ サステナビリティへの意識の高まりを受けて、2021年8月、経営企画部門担当（取締役）を議長とするグループCSR推進会議に代えて、三和ホールディングス代表取締役社長を議長とする「サステナビリティ委員会」を設置。

2. FTSEインデックス新規組み入れ

- ・・・ 2021年6月、「FTSE4Good Index Series」および「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に新規で組み入れられた。



3. 統合報告書2021の発行

- ・・・ 2021年9月、統合報告書2021を発行。経営陣メッセージや戦略に加えて、価値創造を支えるESGの取り組みについて紹介している。



4. ESGマテリアリティの刷新

- ・・・ 2021年5月、社会課題やステークホルダーの期待・要請の変化に伴い、2019年度に特定した20個のESGマテリアリティを見直し、11個に特定し直した。

■新しいESGマテリアリティ

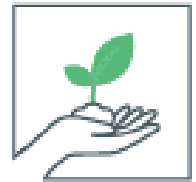


ものづくり

～ 事業を通じた社会課題の解決 ～



- 商品、サービスを通じた気候変動・防災への貢献 ▶ 3
- 品質の確保・向上 ▶ 4



環境

～ 持続可能な地球環境の実現 ～



- 脱炭素社会へ向けた取り組み ▶ 5
- 水資源の保全 ▶ 6
- 廃棄物の削減



人

～ 働きやすさとやりがいの追求 ～



- 人権の尊重
- 人材育成 ▶ 7
- ダイバーシティの推進
- 安全と健康



グループの経営基盤



- コーポレート・ガバナンス ▶ 8
- コンプライアンス

商品、サービスを通じた気候変動、防災への貢献

気候変動対応に貢献する商品

気候変動の“緩和”と“適応”の両輪で対応

気候変動問題の“緩和”と“適応”の2つのアプローチから商品を展開することで、ニーズの変化に対するリスク対応と市場創出につなげていく

緩和

温室効果ガスの
排出を抑制する

世界中の工場、倉庫の省エネに寄与

速い開閉スピードで工場や倉庫の空調効率を向上させる高速シートシャッター、太陽光エネルギーで開閉する住宅用シャッターゲートなど多数ラインアップ。

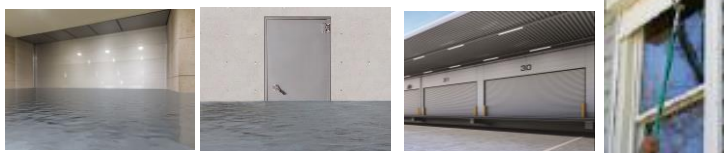


適応

自然や社会の
あり方を調整する

集中豪雨、風害対策に貢献

気候変動の進行に伴う集中豪雨に備えた防水商品や、高強度シャッター、高耐風圧シャッター、ODCではハリケーン対応商品である耐風窓商品で開口部の風害リスクを軽減。



防災に貢献する商品

災害リスク軽減でレジリエンスな社会へ貢献

火災や地震などの災害による被害を最小限に食い止めリスクを低減することで、持続的でレジリエンスな社会に貢献していく

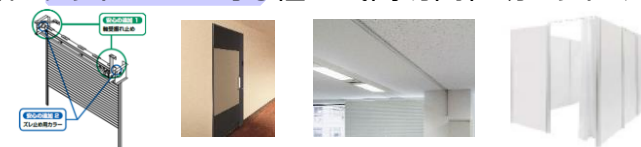
火災

火災時の延焼防止や安全な区画形成に貢献する防火設備、防火設備検査員の確保・育成を通して、社会インフラとしての防災機能を維持。



地震

三和シャッターの重量シャッターは、地震時のシャッターカーテン落下のリスク低減に対応。耐震仕様の玄関引戸や避難所のプライバシーを守る組立式簡易間仕切りもラインアップ。



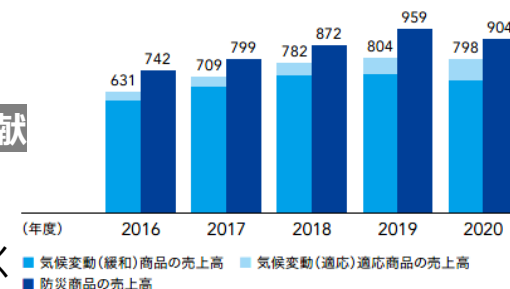
停電

停電時でも電動式シャッター等を開放できる電源供給システムや、ODCのガレージドア開閉機バッテリーバックアップにより、日頃からのライフラインの備えとBCP対策に貢献。



気候変動対応(緩和・適応)商品/
防災商品の売上高(連結)

(億円)



品質の確保・向上

開発からメンテサービスに至る
全てのプロセスで
品質安全の向上を図る

三和グループ品質目標

1. 製品の安全性向上
2. 製品品質と施工の品質向上
3. サービス及びマナーの品質向上
4. トレーサビリティの向上



【調達】
購買先訪問、
品質監査

【施工】
施工技術教育、
品質パトロール

Pick Up

三和グループ性能試験センター

最新鋭の設備と高い試験品質でもの
づくりをサポートする性能試験センター。



お客様や社会の要
請に応じたスピー
ディーな商品開発、
改良を実現。

Pick Up

修理受付サービスの
顧客満足度調査を実施

修理受付窓口顧客満足度調査の、サービス総合
評価で“とても良い・良い・やや良い”を選んだお客さま

89.3%

調査機関：2020年1月～12月
調査対象：三和シャッター工業の修理受付サービスの利用者(n=1180)

And more...

商品、サービスを通じたニューノーマルへの貢献

住宅、オフィス、工場など暮らしの中の様々なシーンで、新しい生活様式
と安全確保をサポート



非接触

- ・自動ドア
- ・マンション用ハンズフリーシステム
- ・トイレブース電動タイプ
- ・手洗器連動システム付き
高速シートシャッター

...etc.

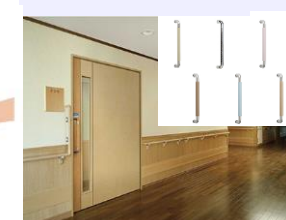


抗菌抗ウイルス

- ・軽量引戸スムード 引き棒
抗菌仕様
- ・トイレブース 抗ウイルス仕様
...etc.



センサー



非対面

- ・宅配ボックス
- ・マンションドア宅配ロッカー付き
仕様
- ・間仕切
- ・組立式間仕切「ファミプラ」
...etc.

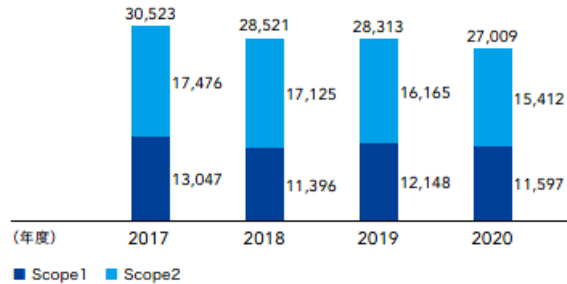


換気

- ・オーニング
- ・住宅用窓シャッター
(ブラインドタイプ、スリットタイプ、
スクリーン換気タイプ)
...etc.



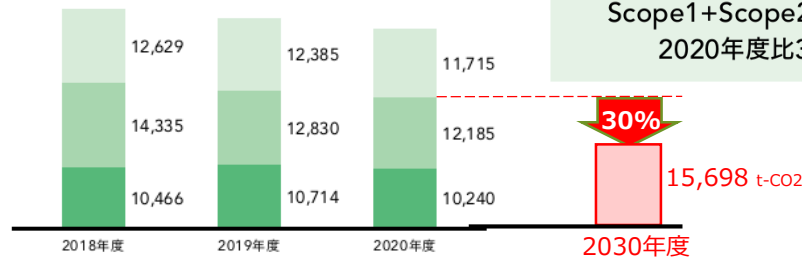
脱炭素社会へ向けた取り組み

CO₂排出量(国内グループ会社)(t-CO₂)

*精度向上のため過年度に遡及してデータを修正

三和シャッター工業のScope別CO₂排出量推移(t-CO₂)

■ Scope 1 ■ Scope 2 ■ Scope 3カテゴリー4



※カテゴリー4の「輸送・流通(上流)」のうち、荷主分の輸送に係る燃料使用量から換算

Scope1(燃料)

- メインは事業所のガソリンと工場のLPG
- ・事業所のガソリン(約5,474 t-CO₂)は、コロナ影響もあり減少傾向。
- ・工場のLPG等(約3,735 t-CO₂)は内作化等の影響で増加傾向。
- ▶エコカー切替、工場生産性向上によりさらなる削減を図る。

Scope2(電気)

- ・事業所の電気(約3250 t-CO₂)
- ・工場の電気(約8935 t-CO₂)は、CO₂係数減少に加えて LED化・省エネ設備導入等により減少傾向。
- ▶太田ドア工場 新物流棟の屋根に太陽光発電システム設置予定。



2020年度概要

鈴木シャッターのグループ入りにより拠点数は増えているものの、省エネの徹底や電力会社のCO₂係数減少等で排出量は減少傾向

課題

Scope3や海外子会社を含めた集計範囲拡大

Pick Up

気候変動に関する情報開示の推進

TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)

2021年内の賛同・開示に向けてシナリオ分析を実施中。

- ガバナンス… 気候変動関連のリスク及び機会にかかる組織のガバナンスを開示
▶「サステナビリティ委員会」を設置し気候変動対応の方針策定
- 戦略… 気候変動関連のリスク及び機会がもたらす組織の戦略、影響を開示
▶ 2°Cと4°Cの2つのシナリオ分析を行い、それぞれにおける事業インパクトを算定
- リスク管理… 気候変動関連リスクの評価、管理について開示
▶「サステナビリティ委員会」から取締役会へ提言報告する体制
- 指標と目標… 気候変動に対応するKPIまたは目標管理状況を開示
▶ 指標：三和シャッター工業のScope1+Scope2のCO₂排出量
目標：2030年度目標30%削減(2020年度比)
また、気候変動対応商品の売上高(中計目標)を、緩和および適応で目標設定する。

CDP気候変動質問書

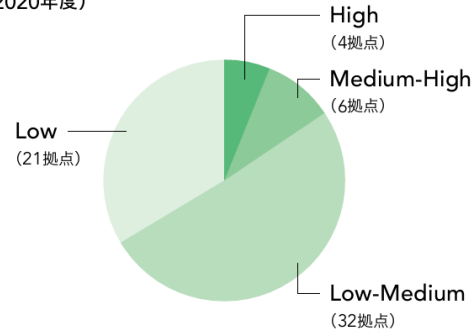
2020年度「スコアD」から2021年度「スコアB-」を目標に、回答提出済。

今後の課題

- ・設定済のCO₂削減目標に向けた取り組み実施と進捗把握
- ・Scope3の集計カテゴリー拡大
- ・第三者認証

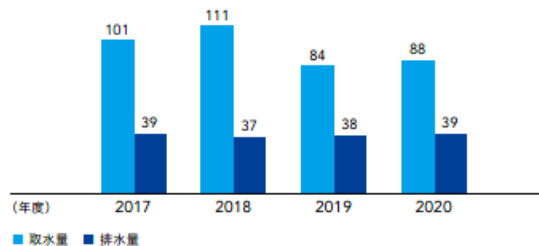
水資源の保全

生産拠点(63カ所)の水リスクに関する調査結果
(2020年度)



取水量/排水量(三和シャッター工業 工場)

(千m³)



「水資源の保全」への考え方

気候変動や世界的な水需要の拡大により、グローバルに事業を展開する当社として、水資源の保全や有効活用は重要な経営課題。毎年水リスク分析をしており、全生産拠点中6.3%にあたる4拠点（ODCテカテ、ビナサンワ、NF上海、サンワマス）のリスクが高いことを認識。

水使用削減への取り組み

- ・節水バルブの導入
- ・水循環システムの導入
- ・配管の統合による地下水使用削減

...etc.

Pick Up

三和シャッター工業 太田ドア工場の配管統合

2019年夏、従来は冷却能力の不足分を地下水で補っていたクーリングタワーに、場内のチャー設備からの冷却水を供給できるよう配管の統合を実施。大幅な地下水使用量の削減につながった。



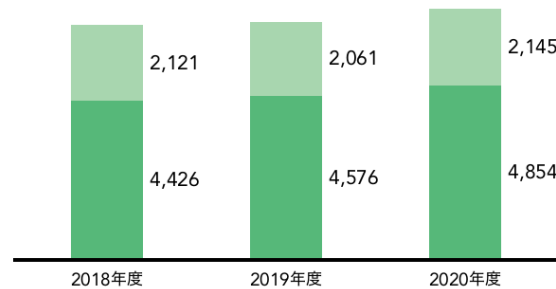
(地下水採取量、2018年下期：24,804m³→2019年下期：103m³)

廃棄物の削減

三和シャッター工業の廃棄物排出量推移

(トン)

■ 事務所 ■ 工場



※ 事業所は産業廃棄物のみ

「廃棄物の削減」への考え方

大量生産・消費型経済から資源循環型社会への転換へ向けて、商品設計や生産過程においてエネルギー効率を向上させ資源を有効に活用し、廃棄物削減に努める。

廃棄物削減への取り組み



- ・分別・リサイクルの徹底
- ・設備の更新
- ・商品の長寿命化
- ・軽量化や部品点数削減
- ・廃棄物の再利用

...etc.

グリーン調達への推進



- ・梱包資材の3R推進 (Reduce, Reuse, Recycle)
- ・通い箱(配送時の循環式の箱)の活用
- ・木パレットの再利用

...etc.

Pick Up

ベニックスの木屑（おが粉）再利用

トイレブースの加工時に排出される木屑（おが粉）を、処理業者に有価物として売却し、廃棄物の削減（月平均削減量：11.7t）に貢献。おが粉は牛舎の敷き床として再利用されている。



人権の尊重

国際的な人権基準に基づき、基本的人権と多様性を尊重

2020年12月に全面改正した
「三和グループコンプライアンス行動規範」
において、
●基本的人権と多様性の尊重
●強制労働、児童労働等の禁止
●ハラスメントの禁止、防止の徹底
を定めている。



人材育成

2020年度
1人あたりの年間研修時間(人材開発センター主催)

24.23時間

(三和シヤッター工業)



価値創造と競争力の源泉である
「人材」の育成に注力

三和グループの成長を牽引する人材の育成

階層別教育

- 三和プロ人材育成プラン
- フォロー研修
- メンター研修

…etc.

目的別教育

- 三和経営塾
 - 海外研修
 - ビジネスマナー研修
- …etc.

施工技術者の確保、育成

施工技術者の技術力強化や継続的採用・育成
に向け、高い水準と全国規模の育成基盤を確立

ダイバーシティの推進

2020年度
女性管理職比率

11.2%

(グローバル含む連結)

女性活躍の推進

- 子の看護休暇の有給化
- 育児短時間勤務制度の拡充(小6まで) …etc

グローバル人材

- グローバル社員との交流
- 海外実務研修(アジア) …etc.

シニア活用

- スキル・ノウハウに応じて活躍できる場の提供
- 取付・修理の同行や後進の育成指導…etc.

安全と健康

2020年度
労働安全衛生研修のべ受講者数

652名

(三和シヤッター工業)



2020年、NF上海では作業効率と安全性の
向上を図るため、工場内の床の塗り直しを実施。

事業活動に関わる全ての人の
安全と健康の確保が企業存続の基盤

安全衛生(生産現場)

- 安全衛生委員会による管理徹底
- 作業者の身体的負担軽減 …etc

安全衛生(施工現場)

- 安全衛生教育、送り出し教育の徹底
- 施工の省力化 …etc.

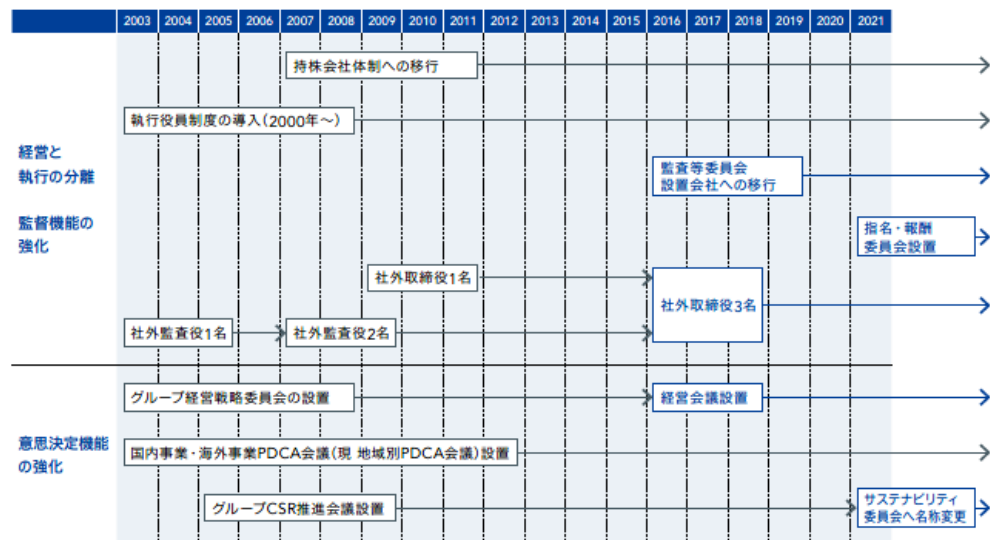
健康経営

- 三和グループ健康月間の実施
- 体の健康(健診・保健指導・フィットネスクラブとの提携)
- 心の健康(EAPサービス、復職診断プログラム) …etc.

コーポレートガバナンス

透明性と健全性の高い経営体制の構築により
継続的な成長と企業価値の向上を図る

コーポレート・ガバナンス改革の変遷



2020年度ハイライト

取締役 人数
(うち独立社外取締役) **9名(3名)**

取締役会開催回数
／出席率 **9回／100%**

監査等委員 人数
(うち独立社外取締役) **3名(2名)**

監査等委員会開催回数
／出席率 **9回／100%**

コーポレートガバナンス改革のポイント

- 1 任意の指名・報酬委員会を設置し、公平性・透明性・客観性を強化
- 2 譲渡制限付株式報酬を導入し、持続的な向上を図るインセンティブを付与
- 3 サステナビリティ委員会を設置し、サステナビリティ方針等の審議や推進を強化

コンプライアンス

コンプライアンスの徹底・強化を通して、
企業価値毀損リスクの低減を図り、組織のレジリエンスを高める

内部通報件数

2020年度 **107件**

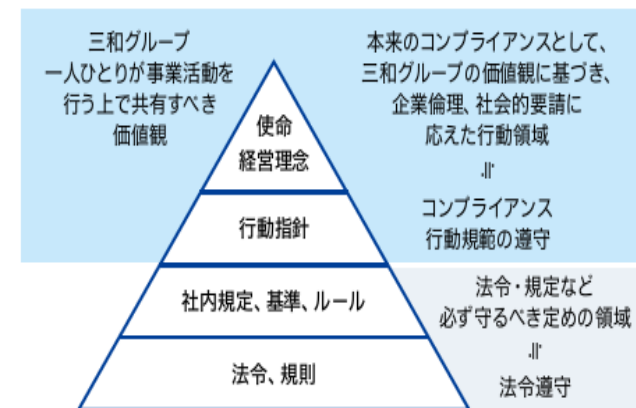
コンプライアンス研修受講者数

2020年度 **277名**

独占禁止法研修受講者数

2020年度 **205名**

コンプライアンス行動規範概念図

三和グループコンプライアンス
行動規範の改正(2020年12月)

- 「人権尊重」「倫理的な行動」「情報セキュリティ」等の項目を中心に改正
- ケースブックは、2021年4月に全従業員へ配布

内部通報制度(企業倫理ホットライン)
の体制整備

- 日・米・欧・アジアで匿名の内部通報制度を整備
- アジアでは英語、中国語、ベトナム語、タイ語対応のカードで周知